

2023年度英語圏長期留学者へのアンケート集計結果について

英語圏へ2023年度に長期留学をした学生7名（全員グローバル・スタディーズ学科）を対象に、留学での成果検証を目的としたアンケートを帰国後に実施した。Google フォームを利用したオンラインによるアンケートへの回答を国際交流センターより依頼し、7名全員より回答を得た。

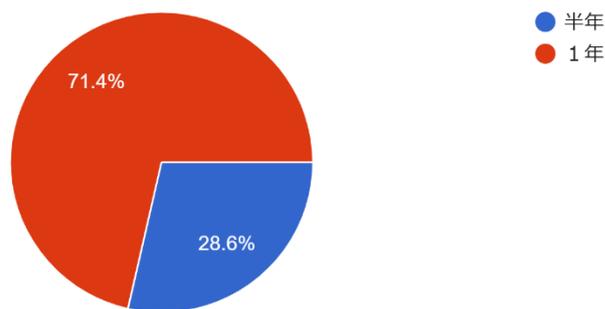
<基礎情報について>

留学期間を「半年」「1年」の2つから選択。

留学先を選択肢から選択。

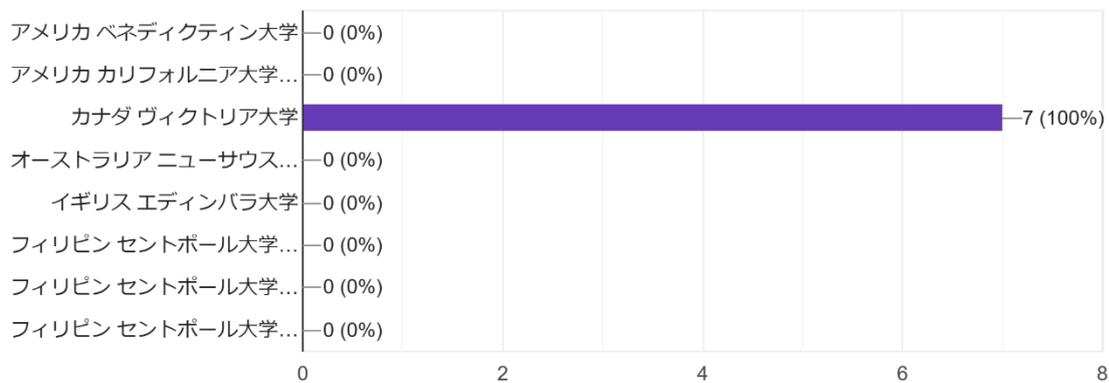
留学期間（どちらか近い方を選択）

7件の回答



留学先

7件の回答



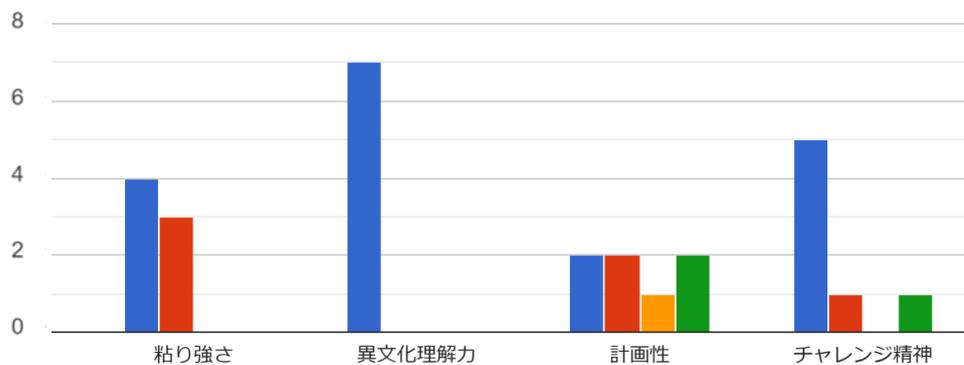
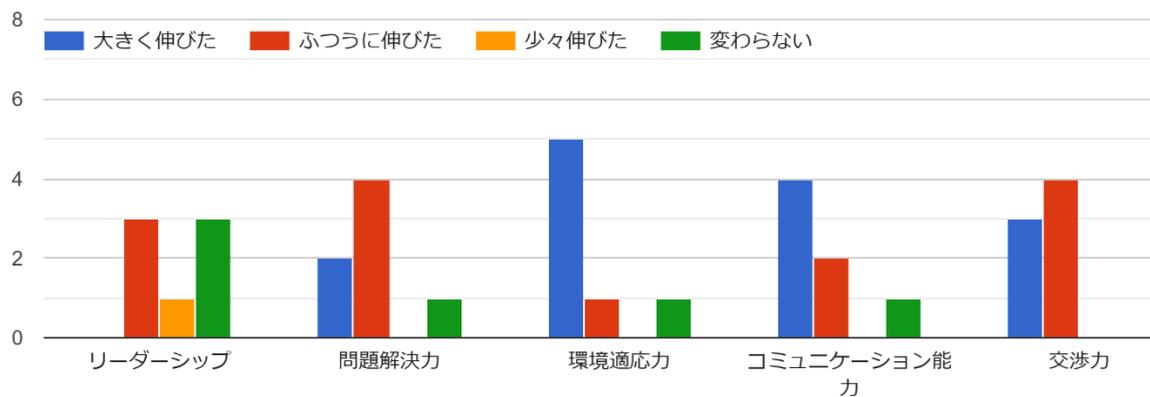
<留学で身についた能力について>

1. 留学前と後を比較して伸びたと感じる能力

下記能力を「大きく伸びた」「ふつうに伸びた」「少々伸びた」「変わらない」の4つから選択。

- ・リーダーシップ
- ・問題解決力
- ・環境適応力
- ・コミュニケーション能力
- ・交渉力
- ・粘り強さ
- ・異文化理解力
- ・計画性
- ・チャレンジ精神

1. 留学前と後を比較し伸びたと感じる能力

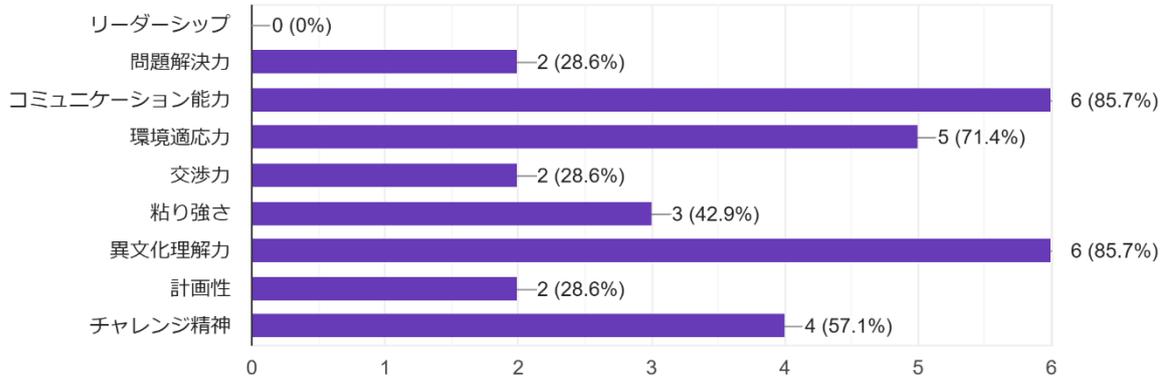


2. 留学前と後を比較して語学力そのもの以外で「大きく伸びたと思う能力」のベストを選んでください。複数回答可。

- ・リーダーシップ
- ・問題解決力
- ・環境適応力
- ・コミュニケーション能力
- ・交渉力
- ・粘り強さ
- ・異文化理解力
- ・計画性
- ・チャレンジ精神
- ・その他 _____ (自由記述)

2.

留学前と後を比較して英語力そのもの以外で「大...能力」のベストを選んでください。複数回答可。
7件の回答



3. 上記2を選んだ理由や能力が伸びたきっかけとなった出来事についてコメントしてください。
 (記入例：上記2で「コミュニケーション能力」とその他として「自主性、積極性」を記述し選択した場合→使用言語に係わらず、知らないことを人に聞くこと自体恥ずかしさがあまりなくなりました。そして自分の意見を話すことに抵抗がほとんどなくなりました。留学先での生活では、わからないことは人に聞いたほうが早いことが多々あり、ちゃんと主張し自分で行動しないと求める情報は得られないので、自分から動くことを心がけました。)

	上記2の選択	選んだ理由や能力が伸びたきっかけとなった出来事
1	コミュニケーション能力, 環境適応力, 粘り強さ	ホームステイ先で日本人がいない環境で身の回りの疑問について英語で解決しなければいけなかったこと
2	問題解決力, 環境適応力, 交渉力, 粘り強さ, 異文化理解力, 計画性, チャレンジ精神	留学先では家族など頼れる存在が少ない為、自分から行動する必要がある、チャレンジ精神が鍛えられた
3	問題解決力, コミュニケーション能力, 環境適応力, 交渉力, 粘り強さ, 異文化理解力, チャレンジ精神	留学がはじまった当初は自分の意見を人に伝えるということに慣れておらず、グループワークでさえ自分から積極的に話すということができない状態でしたが、私が意見を言いやすいような雰囲気作りをクラスメイトや先生がしてくれたおかげで自分の意見を言えたり、授業中でもわからないことがあれば質問できるようになりました。
4	コミュニケーション能力, 環境適応力, 異文化理解力	誰にでも気軽に話しかけられるようになりました。
5	コミュニケーション能力, 異文化理解力, 計画性, チャレンジ精神	留学するまではただでさえ他人に興味がなく他国のことについて知ろうともしなかったため、異文化に対する知識が足りなく他人とコミュニケーションを上手くとれなかったが、授業や日常生活で共通言語の英語を用いて積極的に会話をすることで実際に彼らの文化や習慣を見て感じる事ができたのでコミュニケーション能力が上がり異文化理解が深まったと思った。自分から行動を起こすことを好まなかったが、カナダに来た機会を無駄にしたいくない思いで北アメリカ大陸の様々な場所に行く計画を自分で立てた。今まで旅行の計画は家族や友人に任せており、昔の自分と異なる行動をとろうと試みたことにより、計画性とチャレンジ精神が伸びたと思った。

6	コミュニケーション能力, 異文化理解力, チャレンジ精神	毎日国籍問わずたくさんの人と関わる機会があったため、元々新しい人と会う事や話すことが苦手だったのに比べて今は自分のコミュニティを広げたいと思っている。自分から行動することによって素敵な出会いがあったり、やり遂げられたこともあったためチャレンジ精神や積極性に特に成長が感じられた。
7	コミュニケーション能力, 環境適応力, 異文化理解力	最初は慣れない環境で、コミュニケーションもうまく取れなく、戸惑いも多かったです。ですが、一年間新しい環境でどうやったら自分が楽しく過ごせるか考えました。その中で、やはりいつまでも受け身で、恥ずかしいと言う気持ちがあっただけではいけないと思ったので、積極的にホストファミリーや友達と話すよう心がけました。自分の英語力が足りなく、うまく話すことができないこともありましたが、ジェスチャーを使ったり、一番は伝えたいと言う気持ちを大切にしていました。また、カナダに留学しましたが、多国籍の方が多くいたので、カナダ以外の文化も学ぶことができました。

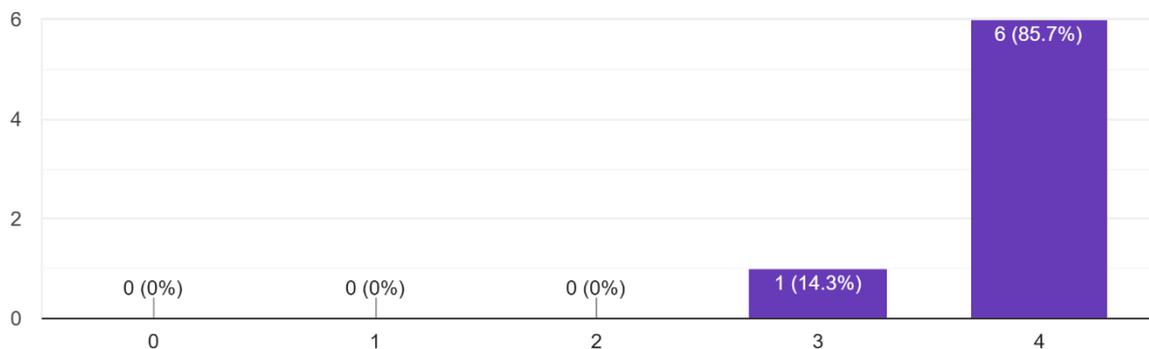
<英語学習について>

1. 今回の留学の経験を通して、英語学習への意欲の変化はありましたか？

スケール0=「変わらない」、スケール4=「学習意欲がさらに高くなった」とし、0、1、2、3、4から選択。

1. 今回の留学の経験を通して、英語学習への意欲の変化はありましたか？

7件の回答



2. 留学後、英語能力を持続またはさらに高めるために何か始めたこと、もしくは始めようと思っていることはありますか？ その理由は何ですか？（例：TOEIC 対策の学習、CNN のニュースを見る 理由：就職活動に向けての準備、リスニング力の強化）

・TOEIC 対策の学習

・TOEIC

・積極的に英会話をする。

・現地ですでに日本人以外の友達と連絡をとっています 理由：毎日英語に触れていたいからです。

・英会話と検定対策の学習

・子供向け海外アニメの英語字幕英語音声の視聴 理由：子供が理解できるような日常で使う言葉やスラングが多いのと、内容がシンプルで楽しく英語を覚えることができるから

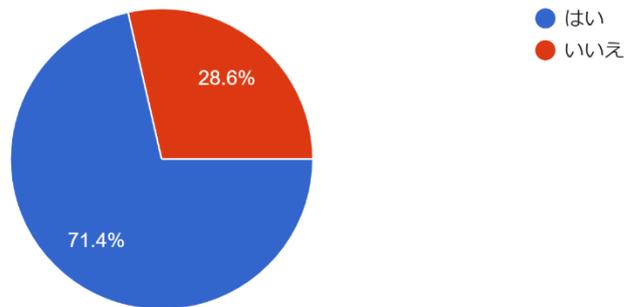
・携帯の言語設定を変更したり、英語でのラジオを聞いたり、英語を見たり聞いたりする時間を日常にしようとしている。また、話す力を忘れないために英語を使うアルバイトに応募した。

<今後の目標について>

1. 留学前と後で、将来の目標や希望する進路は変わりましたか？

1. 留学前と後で、将来の目標や希望する進路は変わりましたか？

7件の回答



2. 上記1で「はい」の方は留学前と留学後の両方の目標や進路を、「いいえ」の方は留学前の目標や進路を記入してください。(例:「はい」→留学前:客室乗務員 留学後:十分な TOEFL のスコアを取得し、海外の大学院に進学し言語コミュニケーションを学ぶ)

	上記1の答え	目標や進路 (原文のまま)
1	はい	留学前は海外でワーホリしようとして漠然と未来を描いてたけど、日本の会社から海外に派遣した方が条件がいいと気づいた
2	はい	留学前:美容系 留学後:海外就職し違うバックグラウンドの人たちと一緒に働く
3	はい	留学前:なし 留学後:海外ツアーのプランを組み立てる旅行会社に勤めるために国家資格の旅行業務取扱管理者を在学中に取得する
4	はい	留学前は目標ややりたいことが見つからず、将来にとっても不安や心配があったが留学後は自分にはまだ勉強したいことがあると気づき、大学院進学を考えており、教育か国際関係について学びたい。
5	はい	もっと英語を学びたいと思ったので、将来はワーキングホリデーを視野に入れている。
6	いいえ	国際援助関係の仕事
7	いいえ	客室乗務員

3. 留学での経験は、目標や希望する進路にどの程度影響を与えていると思いますか？

スケール0=「影響していない」、スケール4=「大いに影響している」とし、

0、1、2、3、4から選択。

3. 留学での経験は、目標や希望する進路にどの程度影響を与えていると思いますか？

7件の回答

